

【オリコンサルら ビッグデータを活用し舗装点検 現地走行は不要】

ビッグデータを 活用し舗装点検

オリコンサルら
現地走行は不要

オリエンタルコンサルタ
ンツとトヨタ自動車、朝日
航空、エイテックの4社が
共同開発した「一般車両の
ビッグデータから路面評価
（IRI／わだち掘れ量）
を行う技術」が、国土交通

省の点検技術支援カタログ
に掲載された。現地走行せ
ずビッグデータを活用して
舗装点検ができる点が評価
された。

同技術は一般車両の走行
履歴で収集・蓄積したタイ
ヤ回転速度などから、道路
舗装の平坦な度合いを示す

「国際ラフネス指数（IRI）」と、自動車の車輪の位置にできるへこみの深さを表す「わだち掘れ量」を導き出す。従来の点検手法と比べ、2割以上の工期短縮とコスト削減が可能になる。